

## 石川県立音楽堂の平成24年度管理状況

施設所管課	県民文化局文化振興課
指定管理者	(財) 石川県音楽文化振興事業団 理事長 谷本 正憲
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

### (1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況											
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ホール運営や自主事業の実施に関するノウハウや最新情報を得るため各種研修会に参加するなど、利用者の利便向上へ向けた体制を確保している。</li> </ul> <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>インフォメーションに寄せられる利用者からの意見等を業務日誌に記載、把握して日常業務に反映させている。</li> <li>自主事業においては、公演時の来客者にアンケートを実施し、利用者ニーズの把握に努めている。</li> </ul> <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>託児サービスの実施</li> <li>メールマガジンの発行</li> </ul>											
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <p>・ 3ホール合わせて 26事業実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>洋 楽 の 部</th> <th>邦 楽 の 部</th> <th>交 流 ホール の 部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11/21 オペラ「カルメン」 11/24 クリスチヤン・ツィンマーマン ピアノリサイタル 12/ 5 オーケストラと能 「月に憑かれたビエロ」 2/26 レ・ムジシャン・デ・ループル (ループル宮音楽隊)  年間10回 ランチタイムコンサート 年間 4回 クラシック・フォー・キッズ 年間 2回 アフタヌーンコンサート 年間 5回 ファンタスティック・クラシカルコンサート 他 5事業実施</td> <td>4/25 日本芸能の源流「祈り」 7/16 松竹大歌舞伎 8/4・5 ふれあい伝統芸能ランド 1/27 千支の芸能「巳の芸能」 2/24 お座敷芸と民謡でつづる 3/17 若き鼓動～芸の息吹～  他 4事業実施</td> <td>年間 6回 午後の音楽散歩 年間 6回 室内楽コンサート 「もっとカンタービレ」 年間 4回 音楽堂アワー</td> </tr> <tr> <td>計 13事業</td> <td>計 10事業</td> <td>計 3事業</td> </tr> </tbody> </table> <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページを運営</li> <li>施設パンフレット、利用パンフレット、公演パンフレットの配布</li> <li>広報誌「カデンツア」の配布 年4回、各8,000部（合計32,000部）</li> <li>新規利用者への営業活動の実施</li> </ul> <p>周辺地域、関係機関との連携・協同の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金沢コンベンションビューローとの連携により、学会誘致に努め利用を促進している。</li> <li>ボランティア団体「楽友会」と会館運営について協力して運営を実施</li> </ul>			洋 楽 の 部	邦 楽 の 部	交 流 ホール の 部	11/21 オペラ「カルメン」 11/24 クリスチヤン・ツィンマーマン ピアノリサイタル 12/ 5 オーケストラと能 「月に憑かれたビエロ」 2/26 レ・ムジシャン・デ・ループル (ループル宮音楽隊)  年間10回 ランチタイムコンサート 年間 4回 クラシック・フォー・キッズ 年間 2回 アフタヌーンコンサート 年間 5回 ファンタスティック・クラシカルコンサート 他 5事業実施	4/25 日本芸能の源流「祈り」 7/16 松竹大歌舞伎 8/4・5 ふれあい伝統芸能ランド 1/27 千支の芸能「巳の芸能」 2/24 お座敷芸と民謡でつづる 3/17 若き鼓動～芸の息吹～  他 4事業実施	年間 6回 午後の音楽散歩 年間 6回 室内楽コンサート 「もっとカンタービレ」 年間 4回 音楽堂アワー	計 13事業	計 10事業	計 3事業
洋 楽 の 部	邦 楽 の 部	交 流 ホール の 部										
11/21 オペラ「カルメン」 11/24 クリスチヤン・ツィンマーマン ピアノリサイタル 12/ 5 オーケストラと能 「月に憑かれたビエロ」 2/26 レ・ムジシャン・デ・ループル (ループル宮音楽隊)  年間10回 ランチタイムコンサート 年間 4回 クラシック・フォー・キッズ 年間 2回 アフタヌーンコンサート 年間 5回 ファンタスティック・クラシカルコンサート 他 5事業実施	4/25 日本芸能の源流「祈り」 7/16 松竹大歌舞伎 8/4・5 ふれあい伝統芸能ランド 1/27 千支の芸能「巳の芸能」 2/24 お座敷芸と民謡でつづる 3/17 若き鼓動～芸の息吹～  他 4事業実施	年間 6回 午後の音楽散歩 年間 6回 室内楽コンサート 「もっとカンタービレ」 年間 4回 音楽堂アワー										
計 13事業	計 10事業	計 3事業										

使用の許可に関する業務	使用許可、使用料の徴収、納入 ・ 使用許可の件数 ((2)②参照) ・ 使用料の収入実績 ((3) 参照)
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	・ 設備機器運転監視・保守管理業務 ・ 清掃業務 ・ 舞台技術操作業務 ・ 警備業務及び駐車場業務 ・ 総合案内所等運営業務 ・ チケット販売・施設予約システム保守管理業務 ・ 舞台機構保守管理業務 ・ エレベーター保守管理業務 ・ エスカレーター保守管理業務 ・ 自動扉保守管理業務 ・ 機械駐車設備保守管理業務 ・ 楽器保守管理業務 ・ 植栽維持管理業務 ・ 小規模修繕（設備、備品の故障修理など）等
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・ 緊急応動体制、緊急連絡先一覧表、防災計画を整備しており、不測の事態に備えている。また、利用者の安全を最優先とし、職員のほか舞台技術者・レセプショニストなども含め防火・避難誘導訓練を実施している。 個人情報の管理状況 ・ 個人情報の適正な取り扱いについては、職員全員に周知教育している。また、コンピュータ等により管理する顧客情報及び定期会員情報についてはパスワードを用いるなど、漏洩することのないよう防護策を講じている。

## (2) 施設の利用状況

### ①利用指標

指標	H23年度 (参考)	H24年度	前年度比	増減理由
利用者数(人)	238,543	265,158	111.2%	
稼働率(%)	76.1	83.2	+7.1ポイント	学会等集客規模の大きい催しが増えたため

### ②使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
コンサートホール	209	0	
邦楽ホール	294	0	
交流ホール	224	0	
練習室	1,418	0	
駐車場	22,527	0	

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

(千円)

	収入額	減免額	減免理由
コンサートホール	49,671	8,772	オーケストラ・アンサンブル金沢の練習使用のため
邦楽ホール	40,553		
交流ホール	19,093		
練習室	2,846		
駐車場	12,707		

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	387,365	人件費	64,944
利用料収入	124,871	光熱水費	47,725
雑収入	531	管理事務費	48,751
		委託費（清掃業務等）	345,325
		その他	6,009
合計	512,767	合計	512,754
収支差額	13		

(5) その他、県が必要と認める事項（管理の実態を把握するために必要な事項）

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果（平成24年4月実施～平成25年3月実施 有効回答数33件）

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	63.4%	34.8%	1.2%	0.6%
施設の維持管理	75.8%	24.2%	0.0%	0.0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
	特になし	

②事故、故障等

年月	内容	対応
	特になし	

③その他報告事項など

--

## (6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニアオーケストラやアンサンブル金沢合唱団の育成、ふれあい伝統芸能ランドの開催など県民参加型の事業を実施するとともに、「ラ・フォル・ジュルネ金沢音楽祭」やバレエ「白鳥の湖」など多彩な公演等を展開した。</li> <li>・接遇に関する研修等を実施しサービス向上に努めた。</li> <li>・各種事業の充実や広報、営業活動を積極的に務めた。</li> <li>・苦情について、職員全員に情報共有を図り、サービス向上に努めた。</li> </ul>
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内は常に清潔に保たれており、仕様書等に基づき適切な管理がなされている。</li> </ul>
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。また適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修、講習が十分なされている。</li> <li>・個人情報保護についても職員に周知徹底を図っており、適切な情報管理が行われている。</li> </ul>
総合評価	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の設置目的にあった管理運営がなされており、今後も専門的なノウハウを活かした事業展開、管理運営を期待できる。</li> </ul>

### ○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている  
 B（良）：仕様書等に定める水準を上回っている  
 C（可）：概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている  
 D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

### ○総合評価

- A（優）：優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている  
 B（良）：優れた管理運営がなされている  
 C（可）：適正な管理運営がなされている  
 D（不可）：改善が必要である

## (7) 助言・指摘事項